⑫日本国特許庁

①特許出願公開

公開特許公報

昭54-5785

菱面機株式会社生産技術研究所

@Jnt. Cl.1 G 01 N 25/72

60非被缴检查装置

識別記号

⑩日本分類 庁内整理番号 112 H 02 7621 −2G

内整理番号 ❸公嗣 昭和54年(1979)1月17日 7621-2G

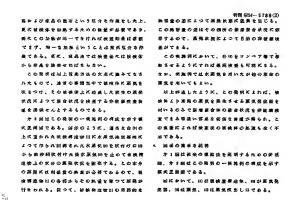
內

発明の数 L 審査請求 未請求

(全 2 頁)

	9出 9特		頭頭	昭52—71260 昭52(1977) 6 月 15日		Ø発	明	者	麻生博!	引 南清水字中野8	90番地 三
	9発		者	房安徽広 尼崎市陶清水字中野80番地	. E					朱式会社生産	
	ធា			菱電機株式会社生産技術研究 内 広木独	究所	Φ±	镧	人	三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 3 号		
	179			尼崎市南清水字中野80番地	; <u>=</u>	分代	理	人	弁理士	葛野信一	外1名
			N	AL SE		88.					
1.	培明	04	*	-		说朱,	6	O # :	医全利用	126021	ては悪精

族、核暴病などが知られている。労1回はこの 非被撤收蛋糕度 疾能法を説明するための無視感で、巡において 2. 任許病水の範囲 (1) 杜麗椒菇材(1), (1) 上型蜂椒筋材(4) とを振躍期 (1) 接着接合などで構成された被検査構造物の 例で接着結合してなる構造物で、この構造物印 美国に単気を吹きつけ、 液体を均一に眩睛で せる蒸気発生器を備え、上記結算技の意体の の基本嵌合の自否を確定しようとするものであ る。せず、連絡を方法で、この構造物製画に露 農器状況によつて上記額検査構造物の接合状 没を検索するようにした非数機械表質量。 を輸出せ、しかる後に例えば面板(31 側から高板。 銀列船 ヒーメ(6) などによつて、 図示 んのように (3) 核体化水を用いたととを作業とする特許額 熱を与える。このとき、必収四の表面では、同 水の紙師サー項記載の非従業被変換像。 一振合条件であるべる場所で解集の状況に歪臭 a. 保架の許紹な説明 が生じたならば、爆撃の早い個所団は装合が良 との説明は接着幾合などで構図された解放体 の必合語の非領議投資装置に関するものである。 好であり、解釋の避い作所的は談合が不良であ 機楽器会などで構成された構造物などの議会 また、疾品施では上海の影の代りに気品を時 部の装合状況を非鉄築食査をするのには増々の 方法があり、展覧的にもいくつかの方式に分類 一に塗布して複複器点物にの葡萄色の設面の値 反分型を放品の色変化で知り、これによつて接 されるが、との契例は被検体内の熱洗の状況を、 その後夜休の袋醤温度分布によつて検知して、 合語の硬合の真面を視断する。 しかしたがら、とれらの方法ではそれぞれ籍 海療体化を打る景合状況を知るりとするもので



なお、図中間一符号は同一もしくは相当得分を示す。 代達人 第 野 包 ~(四九1水)

